

ごあいさつ



代表取締役社長 森 宏明

平素は格別のお引き立てにあずかり有難く厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第80期(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の株主通信をお届けするに当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染状況により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出、解除が繰り返され、経済活動は制限と緩和の中で推移しながらも景気は緩やかに回復に向かっていました。しかし、新たな変異株による感染の再拡大や、資源価格の上昇、グローバルなサプライチェーンの停滞など不安要素が残る中、想定外のロシアのウクライナ侵攻により、世界経済の混乱に拍車がかかり、景気が大きく減速する懸念が生じております。

当社グループが属しておりますステンレス業界は、材料価格の上昇が長期にわたり続く中、更にニッケル市況が暴騰し、今後の需給の見通しの不透明感や、製品価格への更なる転嫁など困難な課題を抱えております。

このような状況下におきまして、当社グループの当連結会計年度における売上高は430億76百万円(前年同期比22.7%増)となりました。販売数量の増加及び販売単価の上昇等により、売上高は増収となっております。また収益面におきましては、生産高の増加や工場稼働率の上昇等により、営業利益は56億83百万円(前年同期比94.0%増)、経常利益は為替差益が増加しましたが、雇用調整助成金の減少もあり、61億48百万円(前年同期比79.4%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、投資

有価証券の売却益がありましたが、固定資産除却損や連結子会社における自転車関連商品の販売にかかる事業の事業譲渡損等の計上もあり、43億20百万円(前年同期比74.4%増)となりました。

営業利益は平成19年3月期を上回り、経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、平成30年3月期を上回り、それぞれ過去最高益となっております。

期末配当につきましては、1株につき100円とさせていただきます。次期の配当につきましては、1株につき中間配当は40円、期末配当は90円(年間配当は1株につき130円)とさせていただきます予定であります。

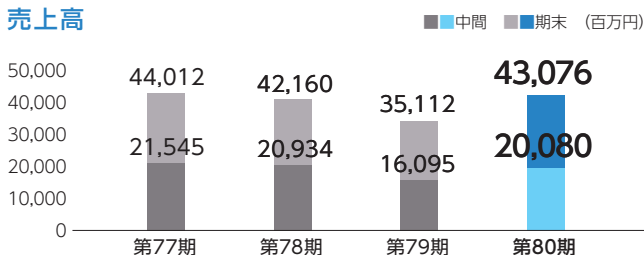
今後の見通しについては、新型コロナウイルスに加え、ロシアのウクライナ侵攻など、経済に大きな影響を及ぼす不確定な要素がある中で、先行きを見通すことは非常に困難ではあります。しかしながら、材料価格の上昇が継続することによる収益の圧迫や販価の上昇による販売量の伸び悩みや在庫の評価益の発生などを総合的に勘案して、通期の売上高は前年比増加、利益は減少と予想いたします。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

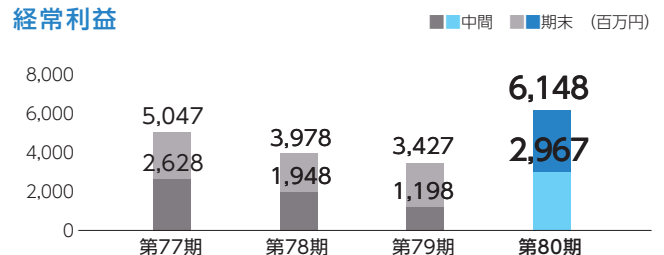
令和4年6月

連結財務ハイライト

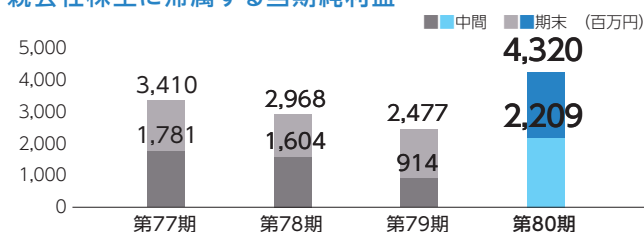
売上高



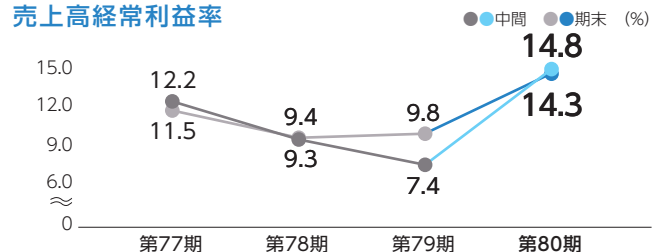
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



売上高経常利益率



営業の概況

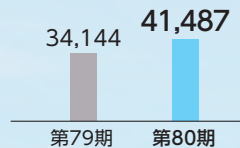
日本事業

売上高

414億87百万円

前年同期比
21.5%増

売上高 (百万円)



日本事業の売上高は414億87百万円(前年同期比21.5%増)、セグメント営業利益は54億5百万円(前年同期比94.0%増)となりました。製品部門別の売上高は以下のとおりです。

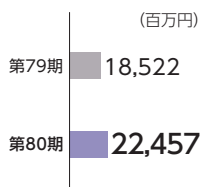


ステンレス管部門

売上高

224億57百万円

前年同期比
21.2%増

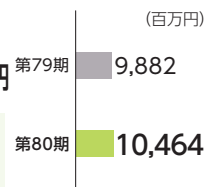


ステンレス条鋼部門

売上高

104億64百万円

前年同期比
5.9%増

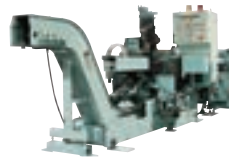
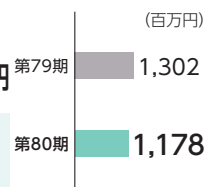


ステンレス加工品部門

売上高

11億78百万円

前年同期比
9.5%減

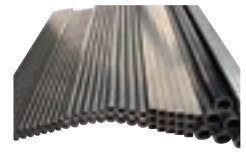
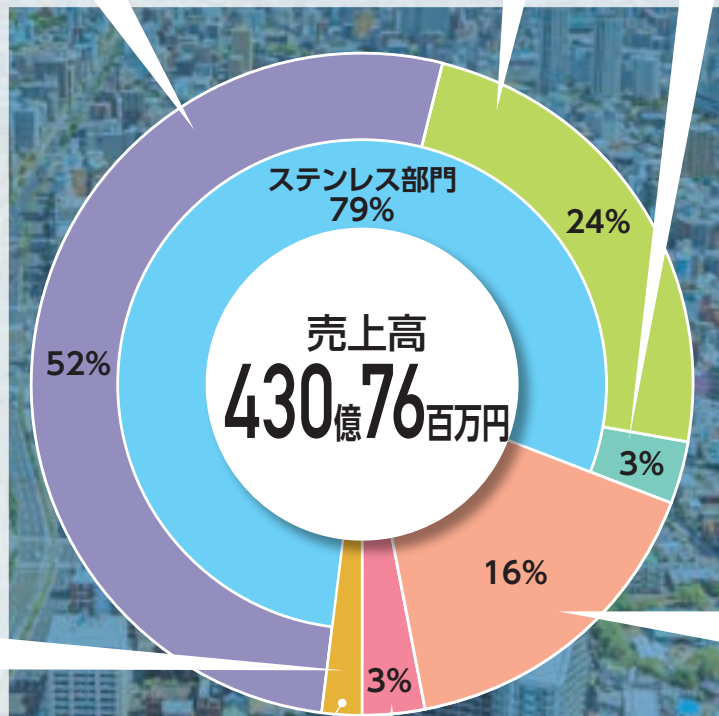
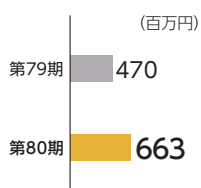


機械部門

売上高

6億63百万円

前年同期比
41.2%増

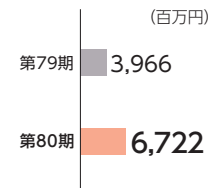


鋼管部門

売上高

67億22百万円

前年同期比
69.5%増



機械部門 2%

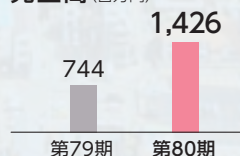
インドネシア事業

売上高

14億26百万円

前年同期比
91.6%増

売上高 (百万円)



インドネシア事業は、現地の四輪、二輪メーカーの生産回復により、数量が増加し、売上高は14億26百万円(前年同期比91.6%増)となりました。セグメント営業損益は1億35百万円の黒字となり、損益は大きく改善しました。

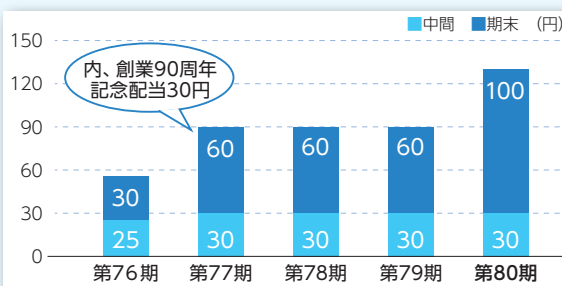
TOPICS

配当金

経常利益が新記録を達成しましたので、期末配当につきましては、1株につき100円(過去最高金額)とさせていただきます。

長期に保有していただく株主の皆さまのご期待に沿える株主還元を今後も務めてまいります。

次期の配当につきましては1株につき中間40円、期末90円とさせていただきますと予定であります。



サステナビリティ

当社ホームページをリニューアルし、CSRからサステナビリティへとコンテンツを変更しました。

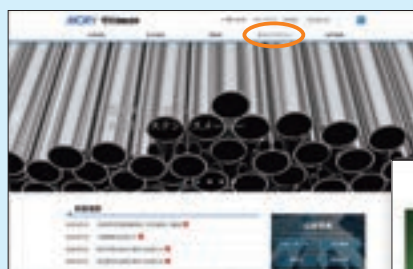
環境・社会・企業統治の情報等の公開を拡充しており、当社への理解をより深めていただけるサイトになっております。ぜひご覧ください。

▶サステナビリティ基本方針

当社では、社是、経営基本目的、経営基本方針からなる「経営理念」のもと、お客さまはもちろん株主、社員、業界、地域社会など、すべてのステークホルダーと価値観を共有しながら、事業活動を通じて、持続的な成長の実現をめざします。

また、これらの活動を正しく実践するためのガイドラインとして「行動規範」を定めており、この行動規範に明示されている環境問題に対する姿勢、循環型社会への対応、社会に対する責任などを意識した行動をとることで、当社の更なる発展と持続可能な社会の実現に貢献します。

ホームページのご案内



トップページ

<https://www.mory.co.jp/>

モリ工業 検索



こんなところにモリ工業!!

当社の製品は、案外身近なところに使われています。



ステンレス条鋼(冷間成形品)

(フェンス)



鋼管(普通鋼)

(建築用足場)

会社の概要

会社名	モリ工業株式会社
創業年月日	昭和4年4月1日
設立年月日	昭和19年5月29日
資本金	73億6,045万円
従業員数	680名(連結) 501名(単体)
営業品目	ステンレス管 ステンレス条鋼 ステンレス加工品 鋼管 機械(自動パイプ切断機など)
本店	〒586-8555 大阪府河内長野市楠町東1615番地 TEL (0721)54-1121(代)
本社事務所	〒542-0076 大阪市中央区難波5丁目1番60号 (なんばスカイオ22階) TEL (06)6635-0201(代)
営業拠点 工場	東京、名古屋、埼玉、新潟、中四国、福岡 河内長野工場、美原工場、泉大津工場

役員

代表取締役社長	森 宏 明
取締役	浅野 弘 明
取締役	中西 正 人
取締役	元山 耕 一
取締役 (常勤監査等委員)	濱崎 貞 信
取締役 (監査等委員)	小池 裕 樹
取締役 (監査等委員)	林 修 一
取締役 (監査等委員)	岩崎 泰 史

(注)取締役(監査等委員)小池裕樹氏、林修一氏及び岩崎泰史氏は社外取締役であります。

執行役員

社長執行役員	森 宏 明
常務執行役員	浅野 弘 明
常務執行役員	中西 正 人
常務執行役員	元山 耕 一
上席執行役員	森 信 司
上席執行役員	榎田 克 彦
上席執行役員	竹谷 佳 久
上席執行役員	北山 裕 康
執行役員	河野 博 光
執行役員	川下 健 一

(注)当社では、令和2年6月25日より執行役員制度を導入しております。

株式の状況

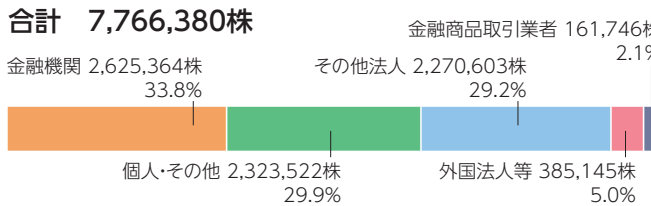
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	7,766,380株
株主数	3,477名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	711	9.16
森 明 信	441	5.69
大同生命保険株式会社	440	5.67
株式会社三菱UFJ銀行	367	4.73
株式会社りそな銀行	268	3.46
日本生命保険相互会社	267	3.45
光通信株式会社	248	3.20
公益財団法人森教育振興会	247	3.18
阪和興業株式会社	233	3.00
POSCO JAPAN株式会社	200	2.58

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式(230株)を控除して計算しております。

所有者別株式の分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催	毎年6月
株主確定基準日	
定時株主総会・期末配当金	3月31日
(中間配当を実施する場合は)	9月30日
その他必要あるときは、	あらかじめ公告して基準日を定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel. 0120-094-777(通話料無料)
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) https://www.mory.co.jp/ ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。